

くるくるつうしん

第12号

平成19年 1月25日発行

特定非営利活動法人 くるくる

〒448-0843 刈谷市新栄町7-73-3 フラワービル3F

TEL&FAX: 0566-28-7496

Mail: kurukuru@arion.ocn.ne.jp

URL: <http://www17.ocn.ne.jp/~kurux2>

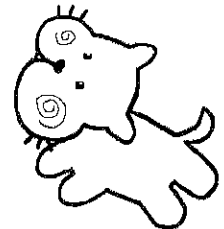
昨年は新スタッフ、新事業展開、新制度施行、と変化めまぐるしい年でした。今年は活動の充実にさらなる広がりを目指して日々積み重ねていきます。「くるくるつうしん」第12号お届けします。

西三河の地域福祉を考える会を開催しました

西三河の福祉団体14団体に刈谷市議会議員神谷昌宏氏を含む30人を超える参加者が産業振興センターの一室に集まり、活動の紹介や苦労していること、課題などを話したり聞いたり、活発な2時間半でした。途中、衆議院議員大村秀章氏もかけつけてくださり、参加者からの自立支援法への質疑にわかりやすくお答えいただき内容の濃い会になりました。このつながりを一日限りにせず、お互いの活動にプラスにするべくネットワークを継続し深めていくことで全会一致、西三河のこれからをともに考える仲間ができた気がします(平成19年1月6日)。



くるくるの最近の話題はこちらから！
→ブログ「くるるん」<http://kurukuru.no-blog.jp/kuruta/>



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

お陰をもちまして当法人も4年目を迎えることができました。皆様の支えに感謝です。

福祉制度が変わる昨今ですが、くるくるは変わらず誰もが普通に暮らせる地域づくりを目指していきます。

そんな中、今年は「連携」を深める事がキーになりそうです。

刈谷では6~7月にかけて市長選挙・市議会議員選挙が行われます。前号でも触れましたが、支援が不可欠な障害のある人達が地域で暮らすためには何が必要なのかを考える時、共に考え、施策として反映していくのに協力してくれる人と繋がっていくことは大切です。市のトップに立つ人がどんな考えを持っているのか、どれくらい耳を傾けてくれるのか、そういった立場の人達とコミュニケーションを取っていくことで理念に近づいていけるなら、どんどん連携していきたいと考えています。

先日、西三河の地域福祉事業所の皆さんと懇親会を行いました。福祉制度が国から市町村に移ってくる時代です。時には近隣地域の市町村事業に刺激を受けることもあるでしょうし、情報交換も必要でしょう。そしてそれぞれの得意分野を出し合って勉強会・研修会等も企画し連携して全体のスキルアップができれば、少しずつ「住みよい地域」が広がってくるのではと思います。

様々な人達との繋がりで支えられているくるくるです。また今年もご支援ご協力いただければと思います。(鈴木)

◆ホームヘルプ

昨年 10 月の障害者自立支援法への本格移行からはや4ヶ月、制度変更による諸手続きもひと段落し、現場も落ち着きを取り戻しつつあります。

そんな中くるくるとしては、今年は昨年以上に支援計画に力を入れていきたいと考えています。

ホームヘルプ・移動支援だけではなく他の事業でも同様なのですが、これらのサービスはただ利用者の方をお預かりするというものではありません。利用の中でさまざまな経験、取り組みをしていただくことで、自立に向けた力を伸ばすことを大きな目的としています。例えば近所のコンビニへの買い物ひとつとってみても、自分で店まで行く、欲しい商品を選択する、お金を財布から取り出す等たくさんの要素があります。これらの一つ一つを見極め、本人にとって一番いい形を模索していくことが自立へのステップとなります。

ただ利用をこなしていくのではなく、将来的な視点を常に持ち、利用者の方が地域で暮らしていけるための支援を心がけていきたいと考えています。ご理解ご支援、よろしく申し上げます。(小沢)

ホームヘルプ利用状況 10月から12月

	利用者数	居宅介護	行動援護	移動支援	総利用時間
10月	55人	75.5時間	97.0時間	198.0時間	370.5時間
11月	51人	66.0時間	61.5時間	223.5時間	351.0時間
12月	57人	83.5時間	81.5時間	225.0時間	390.0時間

グループホーム・ケアホーム勉強会報告

今すぐ編とぼちぼち編あわせて1月までに7回実施しました

今すぐ編

①11月8日(水)

GH・CHを実現するための6つの要素(本人さんたちの自立、お金、建物、マンパワー、地域の理解、親御さんの意識)について自己評価していただき、ひとつひとつ検討してみました。

②1月11日(木)

今後の宿泊訓練では支援計画をたて、目標を設定していくことを提案、グループに分かれて話し合いを深めました。

次回は3月14日(水)です

ぼちぼち編

①12月7日(木)

今すぐ編①のように6つの要素について考えていただき、これから何をしていくべきか一緒に考えていただきました。

次回は2月15日(木)です

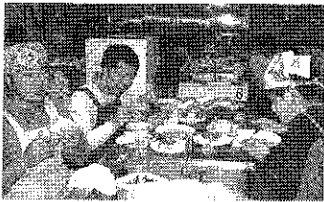


◆レスパイト

市町村事業が始まって4ヶ月が過ぎようとしています。市町村事業とは一線を画すレスパイトですが、利用される方々の生活からみれば、市町村事業にあわせた取り組みは必要で、来年度もそれを見据えた内容で検討しています。レスパイト会員からのご意見ご要望をできるだけ反映した、新たな企画も調整中です。(前島)



12月27日忘年会(12名)



定期に行っている料理クラブでも
12月16日はスペシャル・ディナーメニューに!(11名)

余暇クラブ

くるりんで、カラオケ店で、季節にあわせた
楽しい催しで盛りあげました!

10月は8クラブ(52名)

11月は8クラブ(44名)

12月は6クラブ(46名)

この他に毎月宿泊体験をしています

()内は参加者数です



10月20日
ハロウィンパーティ(10名)



11月17日鍋パーティ(14名)

宿泊・緊急預かり

宿泊を継続して利用される方はグループホーム・ケアホーム(GH・CH)を強く意識されています。GH・CH勉強会と連動し、自立のための個別の支援計画も始まりました。また、パーティに参加された中からは「次は夕食をくるりんで」「入浴まで挑戦させたい」というご要望も。GH・CHのための取り組みは早すぎるといったことはありません。楽しかった経験や興味のあることから少しずつ、ご本人にあった準備を始めていきませんか。

GH・CH勉強会

GH・CHを近い将来だと考えている方向けの「今すぐ編」、将来に向けて考えていきたい方には「ぼちぼち編」として毎月開催しています。取り組み方はそれぞれでも、GH・CHを通じてお子さんの将来を考えておられる姿にじかに触れ、支援の必要性を痛感しています。勉強会の内容については2ページをご覧ください。



八百種商店様 野菜をありがとうございました
ゴールデンウィークのバーベキューに引き続き、
鍋パーティでもトピキリの野菜をいただきました!

◆日中一時支援事業 くるりん

日中一時支援事業が始まってから 3 ヶ月が経とうとしていますが、この間新しい事業に関心をもたれる方が多く、「利用したい」という声が多く寄せられました。9月までの児童デイサービスでは登録者数が16名だったのに対して、日中一時支援事業になってからは、くるりんだけでも1ヶ月あたり35名前後の方が利用されるようになりました。利用される方が倍以上の人数になったのは、中高校生の放課後支援のニーズと保護者の就労が大きく影響しているようです。また、週末では兄弟の学校行事への参加のために利用される方も多いようです。

予測していたよりも多くのニーズがあることに自分も含め、スタッフ一同驚いています。しかし、現状ではこのニーズに対しての受け皿が充分ではありません。くるりんでも拠点の構造上、1日7名程度の受け入れが限度で、すべてのニーズに応えることができず、待機者がなくなることがありませんし、今後もこの利用希望は増えていくでしょう。より多くの方のニーズに応えるためには十分な活動スペースが必要であり、拠点の活用や支援者の人材確保が大きな課題であると痛感しています。今年1年、この大きな課題と向き合い、日中一時支援事業の基盤作りに励んでいきたいと思えます。

(篠田聡美)

日中一時支援事業 くるりん利用状況 10月～12月 (1日あたりの平均の利用者数)

	利用者数	月	火	水	木	金	土
10月	30名	5.25人	6.0人	5.7人	6.75人	6.0人	7.0人
11月	34名	5.0人	5.25人	5.0人	6.4人	4.0人	6.75人
12月	35名	4.25人	5.5人	5.25人	5.0人	4.0人	6.25人

見てて、見てて！



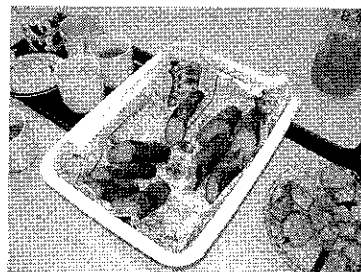
高いところ、好き！



これがお気に入り！



外で見るチラシはまたカクバツ



11月18日(土)、刈谷市民ボランティア活動支援センターで芋ほりをさせていただきました。焼き芋やふかし芋のおやつも用意してあって感激！ごちそうさまでした！スタッフの皆さん、ありがとうございました。

◆日中活動部「ふいっとくる」、福祉啓発事業

2007年亥年となり、新年を迎えると次年度の事業展開について思考を巡らす楽しくも忙しい時期に入ります。思い起こせば、昨年4月にデイサービスを立ち上げ、5月には「くるくるクリーニング」が開店し、障害のある方の就労を支援する部門（日中活動部）が始まりました。

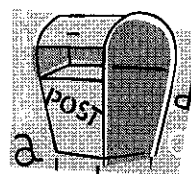
現在、クリーニングは、受付ソフトが試行的に導入され、メンバーはクリーニング会員のデータ入力に挑戦しています。これを機にローマ字を勉強しようと思決意したメンバーもみえます。スタッフと一緒に地元の企業を訪問し、クリーニング集配サービスの営業もしています。また、ポスティング業務はクロネコメール便に加えて、三河地方のタウン情報誌「まっちなび match-navi」の仕事が始まりました。

次年度の日中活動部は、地域とのつながりをさらに強めていく事業を進めていくこと、そして養護学校高等部を卒業される方の新たなニーズにお応えすること、さらに国の自立支援法に則った日中活動事業へ移行して安定した事業を展開することです。

以上のことを目標に掲げ、「猪突猛進」でまっすぐ進んでいきます。

(篠田)

※現在「くるくるクリーニング」・「クロネコメール便」は、当団体の私的事業「福祉啓発事業」の一環として行われています。



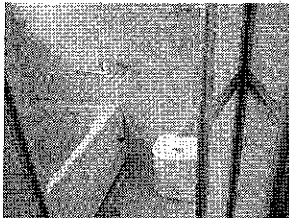
くるくるで実習されました

安城養護学校高等部2年生の男性が、学校からの正式依頼でくるくるで4日間実習されました。11月14、15日の2日間クリーニング工場での実習はスタッフでも楽なものではありませんでしたが、最後までやりとおし、ご本人の自信にもつながったようでした。



岡崎養護学校高等部3年生の女性は11月27日から12月1日の5日間、主にくるくる事務所で事務作業をされました。車いすユーザーにとって作業しやすい環境を整えるのはくるくるにとっても初めてでしたが、ご本人の不安をうかがい、どうしたら作業がしやすいか考えることでみてくるものがあり、私たちにとってもよい経験をさせていただきました。今後も、実習を希望される方が求めるものに的確に答えていけるような活動を積み重ねていきたいと思います。

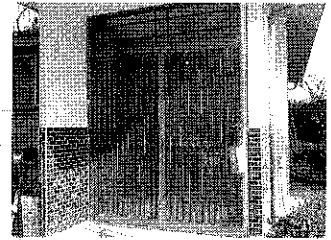
ありがとうございました



日中一時支援や宿泊などの拠点くるりんの浴室を改修しました 財団法人日本船舶振興会 (日本財団)様からの助成金を活用させていただいてユニットバスに!

くるりんが快道になってきました

こちらは玄関、野々山瑞紀様からのご寄付で改修できました。かぎも内側から3箇所かけられ、すいぶん安心です。



この他にもソファや電化製品などを植月かおる様、尾島多恵子様、近藤千代子様はじめ、たくさんの方からいただいています。修繕にかけつけてくださった平井一巳さん、ありがとうございました。



日中一時支援事業の送迎の一部で、刈谷交通株式会社様のご協力をいただいています。ピカピカで乗り心地もいいタクシーは利用者さんに人気です。



今号でご紹介した他にも、洗車のボランティアさんがきてくださったり、と地元の皆さんのご協力が増えてきました。よりいっそう地域にねざした活動になるよう励まなくてはと思います。ご理解とご支援よろしくお願ひいたします。

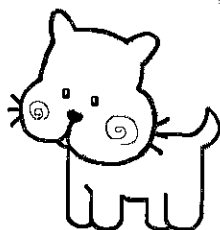
くるくるカー5号が登場します!
トヨタ車体株式会社様からハイエースをいただきました。まもなくお目見えです。

〈寄付〉 野々山瑞紀様 RAKUDAチャイムクワイア様 グルーボ風様
〈賛助会員〉 霍見眞須美様 吉岡恒生様 酒井順也様 ご支援ありがとうございました
※前号で紹介した会員のお名前に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
「松岡由希」様→「松岡由季」様

賛助会員を募集しています

募集中です!

引き続き賛助会員を募集しています。
また、前年度までの会員様には今年度の会費をお願いいたします。退会の場合はお手数ですがご一報ください。
ご支援よろしく
お願いいたします。



くるくるでは、法人の理念・活動に賛同し、支援して下さる賛助会員を募集しています

- ・年会費 1口 3,000円
- ・会員特典 会報「くるくるつうしん」の送付、イベント等の情報の配信
- ・申し込み くるくるまで氏名・住所・TEL・FAX・所属先をお知らせ下さい。その上で、年会費の納入をお願いいたします。
- ・振込先 ●岡崎信用金庫 刈谷支店 3162778
特定非営利活動法人くるくる 代表理事 小野規正
●郵便局 00890-3-167757
特定非営利活動法人くるくる